

令和5年度登録販売者試験の採点にあたって考慮した問題について

前半 問24

かぜ薬（総合感冒薬）に配合される成分に関する記述の正誤について、正しい組み合わせはどれか。

- a ヨウ化イソプロパミドは、抗コリン作用により鼻汁分泌やくしゃみを抑える作用を示す。
- b アスピリン（アスピリンアルミニウムを含む。）は、15歳未満の小児に対しては、いかなる場合も一般用医薬品として使用してはならない。
- c フルスルチアミン塩酸塩は、粘膜の健康維持・回復を目的として配合されている場合がある。
- d グアイフェネシンは、体内での起炎物質の産生を抑制することで炎症の発生を抑え、腫れを和らげる。

	a	b	c	d
1	誤	誤	正	正
2	正	誤	誤	正
3	正	正	誤	誤
4	正	正	正	誤
5	誤	正	正	正

採点上の取り扱い

全員正解として取り扱う。

理由

正答が1つに特定できないため。